

# 2号機オペフロ内シールドプラグ穿孔部調査について

2021年12月3日



東京電力ホールディングス株式会社

## ➤ 目的

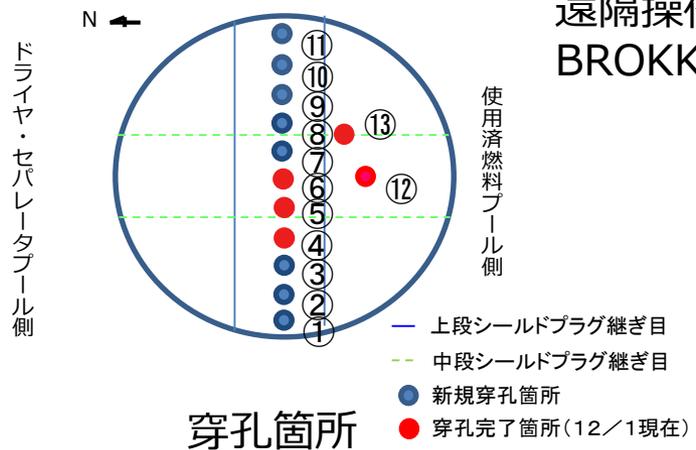
- シールドプラグ上段と中段の隙間に蓄積していると推定している放射性物質の放射線量評価の確度向上を目的として、オペフロ床面の表面汚染影響を受けにくい測定方法である穿孔箇所を用いた調査を実施する。
- 当該調査結果は、将来の燃料デブリ取り出し工法検討や事故解明に活用する。

## ➤ 調査の状況

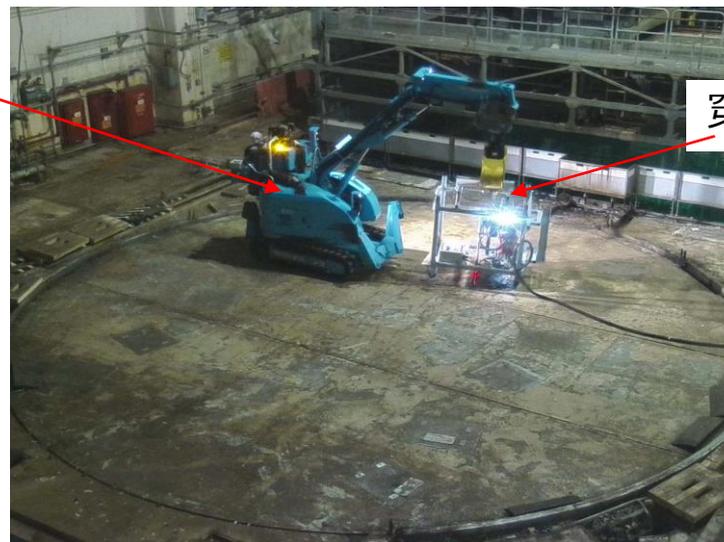
- 早期の調査が可能な方法として既存穿孔箇所を活用した調査を、原子力規制庁殿と協働で実施（2021年8月26日・9月9日）。
    - ✓ シールドプラグ上段と中段の隙間には、セシウムを含む放射性物質が付着、堆積している可能性が高い。
    - ✓ シールドプラグ全体では汚染状況のばらつきが大きい可能性がある。
- 
- シールドプラグの汚染状況の更なる把握に向け、新規穿孔箇所による調査を計画。
    - ✓ 新規穿孔箇所検討のため、シールドプラグ上の線量調査を実施（同10月7日）。
    - ✓ シールドプラグ上の線量調査結果を踏まえ、新規穿孔箇所を決定。穿孔作業（同11月29日～）及び新規穿孔箇所部の線量調査（同11月30日～）を実施中。



### 3. 2号機シールドプラグ穿孔状況



遠隔操作重機  
BROKK400D



穿孔装置

No.12 穿孔状況



No.12穿孔状況

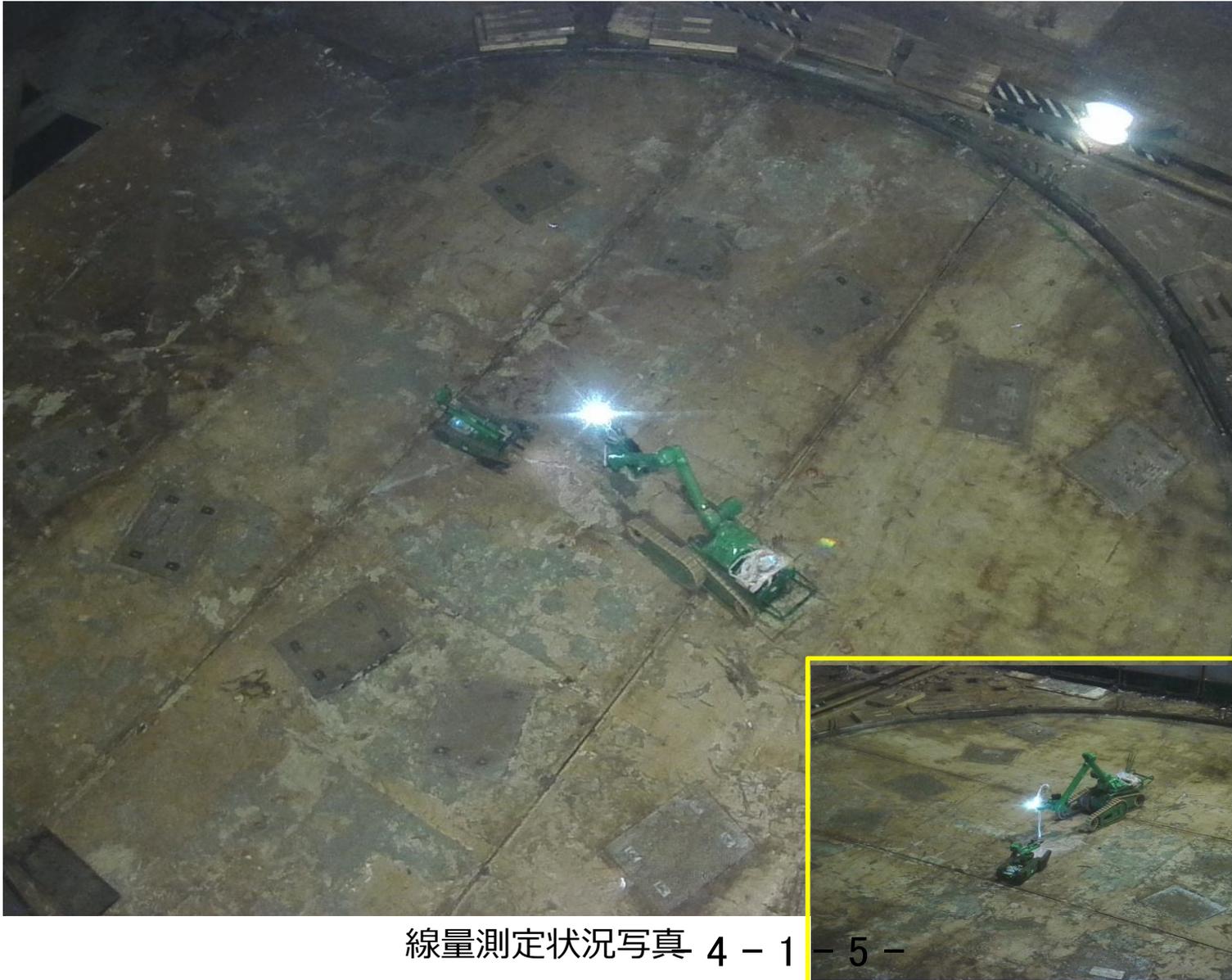


No.12穿孔後 4 - 4 -



No.12穿孔コア

# 【参考】 2号機シールドプラグ穿孔後の測定状況写真



【参考 穿孔前】  
床上 2 cm測定結果

単位：mSv/h

No.	測定値
①	37.7
②	47.7
③	115
④	157
⑤	163
⑥	191
⑦	179
⑧	237
⑨	209
⑩	31.3
⑪	19.3
⑫	354
⑬	304